

御殿場市における大型掲示装置・ＩＣＴ導入事例について

1. 玉穂小学校 [児童数：４９５人 学級数：普通学級１６＋特支学級４]

【整備概要】

大型掲示装置の方式：液晶ディスプレイ型（６５インチ）

導入年度：平成２３年度（校舎改築事業併行導入）

導入台数：２０台（普通及び特別支援教室の全室に設置）

設置方式：上下式黒板に常設設置（左右スライド可能）

導入費用：約５７０，０００円／台（地域法人からの寄付）

※大型掲示装置用パソコン等は別途

特徴：大型掲示装置としての機能はもとより、校内自主放送設備、ファイルサーバ等と構内ＬＡＮで接続し連携させることで、校内放送やテレビ放送、ファイルサーバに保存した教材を映し出すことができ、幅広く授業に活用できる。

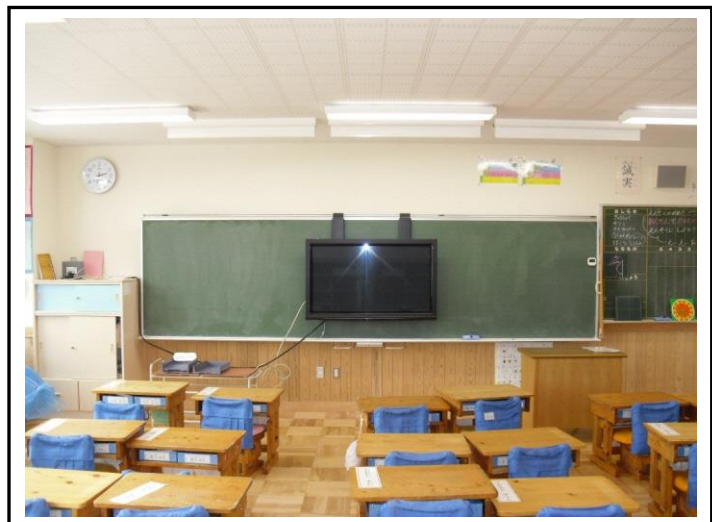


【普通教室】

上下式黒板に大型掲示装置を取付けているため、黒板とともに上下し、左右にスライドさせることも可能であり、容易に見やすい位置に動かしたり、児童が操作しやすい位置に動かすことが可能となっている。

【普通教室】

映像の明瞭さと、授業における電子黒板の配置変更を容易に行えることを重視して、黒板付けのディスプレイ型を採用した。授業で使用する前の調整や、準備に手間がかからず、スムーズに活用できる。５０インチの大きさについては、教室後方からの認識性は若干のものの足りなさが感じられる。



【整備概要】

大型掲示装置の方式： プロジェクター型（基本75インチ程度）

導入年度： 平成25年度（校舎改築事業併行導入）

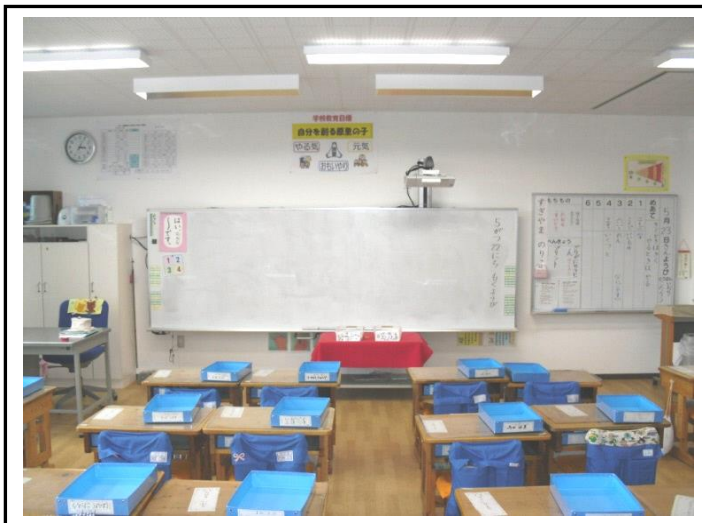
導入台数： 35台（普通及び特別支援教室の全室に設置）

設置方式： 上下式ホワイトボード上部に常設設置

導入費用： 約750,000円／台（地域財産区からの出資）

※大型掲示装置用パソコン等を含む

特徴： 大型掲示装置としての機能はもとより、校内自主放送設備、ファイルサーバ等と構内LANで接続し連携させることで、校内放送やテレビ放送、ファイルサーバに保存した教材を映し出すことができ、幅広く授業に活用できる。

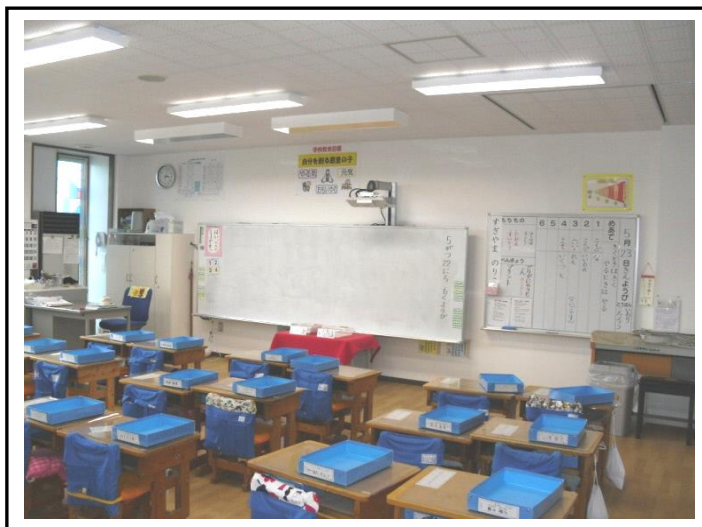


【普通教室】

上下式ホワイトボードの上部に取付けているため、上下するが左右スライドはできない。ホワイトボードを投射面として利用するため、75インチ程度の大きさを利用でき、映像とともに通常のマーカーでの書き込みと重ねて表示が可能となっている。

【普通教室】

映像面の大きさと、ホワイトボード面の大型掲示装置投射部と、通常のマーカーでの書き込み部を気にせずに利用できることを重視し、プロジェクター型を採用した。使用前の調整や、準備については玉穂小と同様に容易である。上部からの短焦点式の投射であり、操作時の影や手暗がり、ほとんど気にならない。明瞭さは教室の明るさに左右され、ディスプレイ型と比べ若干劣る。



3. 印野小学校 [児童数：132人 学級数：普通学級6＋特支学級1]

【整備概要】

大型掲示装置の方式：液晶ディスプレイ型（70インチ）

導入年度：平成26年度（校舎改築事業併行導入）

導入台数：8台（普通及び特別支援教室の全室に設置）

設置方式：引き分け式ホワイトボード背面に常設設置

導入費用：約1,760,000円／台（地域法人からの寄付）

※大型掲示装置用パソコン、書画カメラ、デジタル教材等を含む

特徴：大型掲示装置としての機能はもとより、校内自主放送設備、ファイルサーバ等と構内LANで接続し連携させることで、校内放送やテレビ放送、ファイルサーバに保存した教材を映し出すことができ、幅広く授業に活用できる。



【普通教室】

引き分け式ホワイトボード背面の壁に取付けてあるため、位置の調整はできないが、取付けに重量の制限がなく、70インチの大画面のディスプレイ式を取付け可能となった。大型掲示装置を使用する際には、使用できるホワイトボード面が半面となる。

【普通教室】

映像の明瞭さと、映像面の大きさを重視し、ディスプレイ型を採用した。使用前の調整や、準備については玉穂小と同様に容易である。ディスプレイは液晶であるが、タッチパネル部と一体製造されたディスプレイの為、表面強度に支障はなく、映像も明瞭で教室後方からの認識性も高い。ホワイトボードを併用する際に書き込み面が少なくなるが、大きな弊害はない。



4. 西中学校 [生徒数：297人 学級数：普通学級9＋特支学級2]

【整備概要】

大型提示装置： 液晶ディスプレイ型（65インチ）

導入年度： 令和元年度（校舎改築事業にて導入）

導入台数： 33台（普通及び特別支援教室、特別教室の全室に設置）

設置方式： 教室前面（壁掛・天吊）に常設設置

導入費用： 約1,050,000円／台

※教育ICT専用端末、書画カメラ、設定調整費等を含む

特徴： 大型提示装置としての機能はもとより、校内自主放送設備、ファイルサーバ等と構内LANで接続し連携させることで、校内放送やテレビ放送、ファイルサーバに保存した教材を映し出すことができ、幅広く授業に活用できる。



【普通教室】

ディスプレイの大きさは、65インチを採用し、設置高さを高くすることで、教室のどの位置からも視聴しやすい計画となっている。また、ディスプレイの取付金具は、上下左右に可動するものを採用しているため、各教室で自由に角度調整が行える。

【普通教室】

映像の明瞭さと、映像面の大きさを重視し、ディスプレイ型を採用した。各教室に常設されている教育ICT専用端末は簡単なリモコン操作で使用でき、配信サーバより素早く教材を提示することができる。また、タブレットと連動させて、画面転送を行う等で、教材への書き込みが可能となる。



【整備概要】

大型提示装置： 液晶ディスプレイ型（65インチ）

導入年度： 令和4年度（屋内運動場改築事業にて導入）

導入台数： 2台（武道場及び卓球場に設置）

設置方式： 引き分け式ホワイトボード背面に常設設置

導入費用： 約950,000円／台

※教育ICT専用端末、設定調整費等を含む

特徴： 大型提示装置としての機能はもとより、校内自主放送設備、ファイルサーバ等と構内LANで接続し連携させることで、校内放送やテレビ放送、ファイルサーバに保存した教材を映し出すことができ、幅広く授業に活用できる。



【武道場】

ディスプレイの大きさは、65インチを採用し、引分けホワイトボード背面の壁に設置することで、防球対策など体育等でのディスプレイ保護も兼ねている。また、取付金物は壁面から前面に引き出せ、左右にも可動するものを採用しているため、自由に角度調整が行える。

【卓球場】

映像の明瞭さと、映像面の大きさを重視し、ディスプレイ型を採用した。西中学校既存校舎と同様の教育ICT専用末を使用しており、武道場や卓球場でも簡単なリモコン操作で配信サーバより掲示したデジタル教材を閲覧できる。また、タブレットを活用した授業も行える計画となっている。

